

# 緑内障の診断と治療 ～明日への架橋～

日時

2018年10月11日(木) 12:50～13:50

会場

ホールD5 (東京国際フォーラム Dブロック5F)  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

座長

中野 匡 先生

東京慈恵会医科大学  
眼科学講座 主任教授

## 座長のことば

近年、医療検査機器の性能向上が目覚ましく、特にOCTでの画像解析では、視神経乳頭部やその周辺の網膜像から多くの情報を得ることができます。また、治療面では、ROCK阻害薬や低侵襲緑内障手術の普及をきっかけとして、主流出路に関する新たな知見が数多く報告されるようになりました。このような“新たな発見”を臨床に応用していく繰り返しが、緑内障診療の“明日への架け橋”になっていくと思います。

本セミナーでは、緑内障研究の最前線でご活躍されているPark先生、稲谷先生に、緑内障の診断と治療について、新たな発見と臨床への応用を含めてご講演いただく予定です。同時通訳もご用意しております。多くの先生方のご参加をお待ちしています。

講演1

主流出路からアプローチする眼圧下降療法

演者

稲谷 大 先生

福井大学医学部 眼科学教室 教授

講演2

New findings in  
glaucoma diagnosis

演者

prof. Ki Ho Park

Department of Ophthalmology,  
Seoul National University



同時通訳

【本共催セミナーは整理券制となります。】